

セントラル堀田新聞

第85号
2ヶ月1回発行
令和6年7月10日

噴水フルーツポンチで

爽やかに過ごそう！

おやつレクリエーションとして、噴水フルーツポンチを企画しました。

眺めているだけでは食べられません。利用者様にも果物の種を取り除いてもらったり、包丁でカットしていただいたきました。



メロン、キウイと色も鮮やか。形も綺麗に切って頂けました。

お皿の真ん中に炭酸水の入ったペットボトルを置き、空いているところに果物を並べます。



ペットボトルの蓋を開け、炭酸水にラムネを注ぎ入れると…



噴水が落ち着いたところでお待ちかねの試食会。



「こんなの初めて見た」「凄いね！」と皆様興味津々。



シュワシュワと、ラムネの噴水が飛び出してきました。爽やか！夏を連想させる光景に、利用者様も思わずニンマリと笑顔に。



味を伺うと、「フルーツがいっぱい入って美味しい！」「さっぱりしていいね」と。初夏にぴったりなレクリエーションとなりました。

日本舞踊の舞に魅了されました

六月十八日に日本舞踊のボランティアの方々にお越し頂きました。美しい踊りに、利用者様も真剣な表情で鑑賞されていました。



デイケア便り

七夕飾り

今年も皆さまに、願い事を短冊に書いて頂きました。『健康第一』や、『家族が幸せで暮らせますように』といった願い事が多く見られました。



藤の花飾り

春から初夏にかけて垂れ咲く、紫やピンクの藤の花を壁飾りにしました。



花紙で一枚ずつ花びらを折り、台紙にノリで貼っていきます。



高校生の職場体験実習

仕事を体験し、実際に働く人の職業意識を体感する職場体験学習。介護に興味を持ってくれた地域の高校生が、体験学習の為、セントラル堀田に来てくれました。集団レクに参加し、一

緒に楽しめた様子でした。



私達、現場スタッフと一緒に介護体験を行い、将来の進路選択にして頂けると嬉しいです。

カレンダー作り

「海中散歩」をテーマに、海の生き物を貼り絵にしました。



六月のあじさいゼリー

四々六階では、六月のおやつレクリエーションとして、季節の花の紫陽花と雨をイメージした「あじさいゼリー」作りを行いました。

ゼリーはあらかじめ作っておきます。ゼリーの味はミルクとリンゴ。本体になるゼリーの他に、飾り用に青と紫の色違いのゼリーも用意します。

この飾り用ゼリーを利用者様にフオークで粗目に崩してもらいます。



思いのほか面倒そうです。がんばってください。程よく崩れたところで、

これを紫陽花の花に見立て、本体に好きなだけ盛り付けていきます。



仕上げに職員手作りの、チョコレートで作ったカエルさん又はカタツムリさんに乗せて完成です。

見た目涼しげなあじさいゼリーです。出来上がりはこんな感じです。



皆さん「おいしい」と言って完食していきます。



楽しんでいただけた良かったです。

来月もまた何かできるといいなと思っています。

近所の喫茶店へ

新型コロナウイルスに対し、まだ警戒中ではありますが、五類に移行以来、以前の日常が戻りつつあります。四々六階では、この春から利用者様と一緒に近所の喫茶店へお出かけを始めました。このお店はマフィン屋さんです。



好きなマフィンと飲み物を選んでもらい、お喋りしながらゆっくり召し上がっていただきました。こちらは別の日に近所の喫茶店へ行ったところです。



一度に何人もは難しいので、二々三人ずつ、皆様に参加していただけるよう進めております。

※掲載されている写真はご本人様、ご家族様の承諾を頂き、掲載しております。

事務所だより

今年度も八月二十五日に予定している夏祭り実行委員会を担当します。

ゲームコーナーの他、今年は一階での飲食コーナーを設け、綿飴やチョコバナナ、ソフトクリーム等を提供する予定です。入所中の皆様には少しでも夏祭り気分を感じて頂き、楽しんでもらえたら…と皆で準備を進めています。

今年のご家族様の参加は控えさせて頂く予定です。当日の御様子はこちらの新聞や写真にてお伝えしていきます。

介護支援専門員 高木

リハ通信



今回は四階ご利用者様のリハビリテーションの様子をご紹介します。

個別リハビリでは心身機

能や生活の様子を評価させて頂き、目標達成にむけて支援させていただいています。



集団リハビリでは体操や創作活動を通じて、趣味・余暇時間を提供させていただき、生活の質の向上に繋がればと考えています。



栄養便り

六月の行事食は、梅雨に負けないよう美味しくたく

さん食べてもらえる様、お寿司（サラダ巻き・いなり寿司）、茶碗蒸しの提供をしました。

食事形態によっては散らし寿司での提供に変更する方もフロア職員の見守り強化、言語聴覚士の先生の見守り、食事形態の変更に臨機応変に対応して下さる給食会社の方々の協力もあり、巻き寿司で提供をすることができ、利用者様が自ら進んで嬉しそうに食べる姿をみることができました。

七月の行事食は七夕そうめんを提供します。七夕にそうめんを食べるのは「素麺（さくめん）」が時代の流れとともに同じ小麦粉で作られた「そうめん」となつた、天の川にそうめんを見立てた、食べやすく栄養が豊富なそうめん健康を祈るといった様々なことからそうめんが七夕の行事食になつていくそうです。

利用者様の願い事がどうか叶いますようにと願って、七夕行事食の提供をし

ます。



6月行事食

編集後記

もう新しいお札を見られましたでしょうか？七月三日から洪沢栄一、津田梅子、北里柴三郎が日本のお札の顔になります。デザイン、最新偽造防止技術ともに日本の誇りだと思います。ちなみにインドではすべての紙幣の肖像画はガンジーでした。

お恥ずかしながらNHK大河ドラマ『青天を衝け』まで洪沢栄一のことはよく知りませんでした。主演のイケメン俳優とのギャップもまた良し。新しい一万円札の洪沢栄一を早く拝みたいものです。

施設長 西本潤子

